

ますます元気

榛東村には九十歳以上のお年寄りが二十六人います。この二十六人に、「長寿の秘けつ」と題し、日ごろ心がけている健康法をうかがいました。みなさんの日常における健康づくりの参考にしてください（年齢は十月一日現在 敬称略）。



浅見 ツヤさん 8区
102歳／規則正しい生活と指先仕事をする



南 禰さん 13区
98歳／三度の食事と囲碁で頭を使う



岡田 マサさん 16区
97歳／三度の食事と規則正しい生活



大山 覺 治さん 19区
97歳／好ききらいのない食事と頭を使う



土屋定次郎さん 6区
96歳／よく動き、よく食べ、趣味をもつ



近藤 文吉さん 9区
96歳／好ききらいせずよく食べる



関口 糸つさん 12区
95歳／よく動き、腹八分の食事を心掛ける



田中 トミさん 1区
94歳／よく働き、指先仕事をする



岡部 ノブさん 10区
94歳／適度の仕事と三度の食事



浅見 カクさん 8区
94歳／三度の食事をきちんととる



柳岡 カネさん 4区
93歳／三度の食事と規則正しい生活



萩原 キクさん 10区
93歳／三度の食事と早寝早起き



清水 ウメさん 13区
92歳／三度の食事と適度の仕事をする



岡部 あささん 6区
92歳／規則正しい生活と三度の食事



狩野 ナカさん 5区
91歳／規則正しい生活と体を動かす



樫澤 伊勢吉さん 8区
91歳／規則正しい生活と三度の食事



佐藤 タケさん 9区
91歳／体を動かし指先仕事をする



岩崎 喜平治さん 10区
91歳／規則正しい生活と適度の仕事



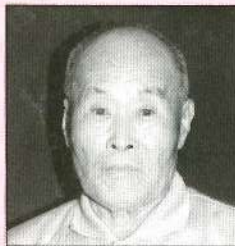
久保田 イチさん 19区
91歳／規則正しい生活と三度の食事



松岡 半治郎さん 12区
91歳／三度の食事と長い距離を歩く



麓寺 育三さん 1区
90歳／早寝早起きと腹分の食事、適度の仕事



高野 辺安太郎さん 3区
90歳／趣味をもち好き嫌いのない食事



布施 フデさん 5区
90歳／三度の食事とテレビや新聞に関心をもつ



中島 アキさん 6区
90歳／体を動かし酢の物を多く食べる



山中 とろさん 10区
90歳／よく動き指先仕事をする



斉藤 ゼもさん 19区
90歳／間食をせず、腹八分の食事、よく動く

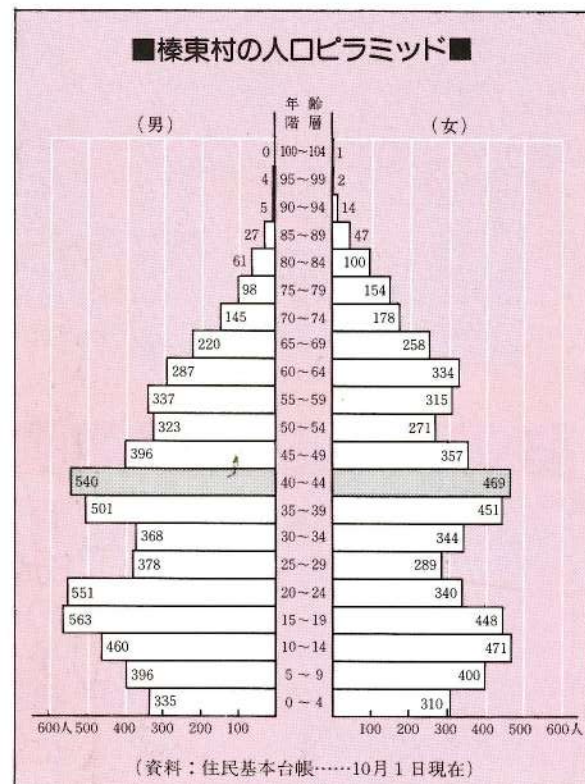
広報

1990年10月号(No.234)

しんどう

主な内容

特集「高齢化社会を考える」…2～11ページ
カメラリポート…12～13ページ
国際交流事業がスタート…14～19ページ
村民の声…20ページ
パートナー探し…21ページ
くらしの情報…22～23ページ
こちら栄養士です…24ページ



社会制度の改革とともに意識の見直しが必要

本村における十月一日現在の高

以上で、近い将来、社会構造に大きな変化がおこることがご理解いただけると思います。高齢社会や超高齢社会になった場合、年金や老人医療、老人福祉などの分野で抜本的な改革が必要となってきますが、それ以外に、わたしたちの意識も根本から見直しを必要とします。その辺りを、次からの章で探っていき

五年後に高齢社会 二十年後には超高齢社会

高齢化社会という言葉は、みなさんすでに聞き慣れた言葉だと思います。ところで、この高齢化社

二十五年では五割弱でしたが、その後徐々に高くなり、昭和四十年代前半から半ばにかけて七割を超え、高齢化社会に突入しました。昭和五十年代後半には一〇割の台に乗れ、こ

以上で、近い将来、社会構造に大きな変化がおこることがご理解いただけると思います。高齢社会や超高齢社会になった場合、年金や老人医療、老人福祉などの分野で抜本的な改革が必要となってきますが、それ以外に、わたしたちの意識も根本から見直しを必要とします。その辺りを、次からの章で探っていき

序章

高齢化社会から超高齢社会へ

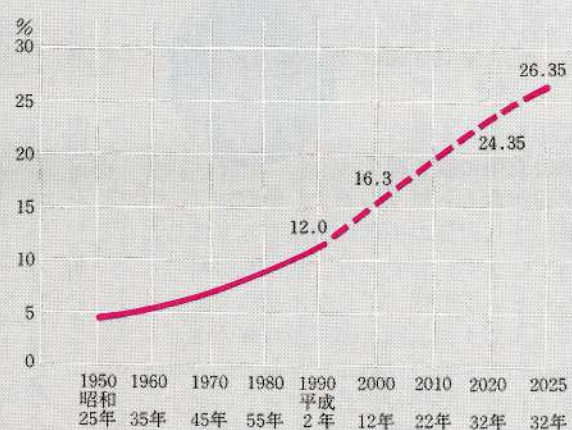
日本人の平均寿命は世界一となっていますが、寿命が増えるということは、それだけお年寄りの数が増えることを意味します。お年寄りの数が増えると、社会構造やさまざまな制度に重大な影響を及ぼすことになります。この特集に入るにあたって、はじめに、高齢者人口の現状と将来の推移を見てみたいと思います。

社会構造に変化——四人に一人がお年寄り

会というのは、どういう社会なのでしょうか？

二十五年では五割弱でしたが、その後徐々に高くなり、昭和四十年代前半から半ばにかけて七割を超え、高齢化社会に突入しました。昭和五十年代後半には一〇割の台に乗れ、こ

●わが国の高齢者比率の推移●



特集

高齢化社会を考える

日本人の平均寿命は世界一——このほど厚生省から発表された日本人の「平均寿命」によると、男性七十五・九一歳、女性は八十一・七七歳で、ともに世界一となっています。平均寿命の延びとともに年々高くなってきているのが高齢者比率(総人口に占める六十五歳以上の高齢者の比率)。十月一日現在における本村の高齢者比率は二・一九一割ですが、十年後の二〇〇〇年には約一・六割、そして二〇二五年には約二・四割に達する見通しです。高齢者比率が一・四割以上の場合を「高齢社会」、二・〇割以上になると「超高齢社会」と呼びますが、こういった社会の到来を目前に、いまその対応策が急がれています。

高齢化社会の望ましい姿は、すべてのお年寄りが、不安なく、生きがいを感じながら、健康に暮らすことだと思いますが、この実現にあたっては、行政のみならずみなさん自身の対応も必要となってきます。そこで今月は、「高齢化社会を考える」と題し、特集を組みました。人間はみないつかは老いるもの、お年寄りだけでなく、若い方々もぜひ一緒に考えたいと思います。

人はみな

いつかは老いる



一定の年になって、年金をもらい始めるようになると、仕事はもとより、さまざまな分野で第一線を退いてしまう人が多いようです。一方で、「年金をもらうようになったからといって、何もかも引退してしまうのは早過ぎる」という声も聞かれます。この章では、「お年寄りの社会参加」について考えてみます。

物質的な豊かさから精神的な豊かさへ

「仕事もしないで、ゲートボールをして遊んでいられるんだから、本当にいい世の中になったもんだ」というお年寄りの話を聞くことがあります。わが国は高度経済成長を遂げ、物質的に大変豊かになってきましたが、この話はそのあかしと言えるものかもしれません。これからは、物質的な豊かさ以上に精神的な豊かさが求められる時代になってきますが、お年寄りのみなさんが、心の充足や生きがいを感じて生きていくには、どんなことが大切になってくるのでしょうか。

最近の傾向として、年金をもら

わたしにできること

500mにわたって歩道を清掃

牧口ナツさん
(15区 68歳)

近所の子供たちが、学校に通うのに草をよけて通るのを見て、これじゃあかわいそうだと思うと始めたんです。はじめは草むしりだけだったんですが、いざやりだすとゴミも気になるもので、最近はゴミ掃除が日課になりました。距離も500mほどだし、散歩を兼ねてやっているの、そんなにおおげなことじゃないんですよ。



毎年ぞうきんを村に寄付

早川とめさん
(18区 82歳)

1年に100枚ぐらいい縫いますかね。ぞうきんづくりは、ゲートボールや散歩の合間にやっています。指先仕事はボケ防止にもなると思いますし……。みなさんに喜んでいただければそれでいいんですよ。でも「人のため、世のため」なんて、肩ひじだけは張らないようにしています。自分のためと思っています。



自分の健康づくりや生きがいづくりを兼ねた社会参加

うようになると、いろいろな分野で第一線から退いてしまう人が多いようです。人生八十年時代といわれる昨今、六十半ばで引退してしまうのはもったいない気がします。若い時代には、仕事や地域社会などでそれぞれの役割を果たしてきたと思いますが、これからは、形を変えて社会に参加してみたいかがでしょうか。お年寄りが持っている技術や知識を若い世代に引き継いだり教えることや、奉仕活動など、お年寄りが社会に参加したり貢献できることはたくさんあります。趣味やこういった活動を続けることにより、自分が生きて



長岡地区で行われている「世代間交流事業」では、お年寄りが子供たちに、伝統行事のしきたりや意義を教えている

いるあかし、社会に参加しているあかしをつかみ、ひいては生きがいや心の充足へとつなげてほしいと思います。

地域づくりにも波及効果

本村では花いっぱい運動が行われていますが、この運動の中心役割を果たしてくれているのが各区の長寿会のみなさんです。この運動は、お年寄りの社会参加というだけでなく、世代間の交流や環境美化など、さまざまな分野で効果を上げています。これはほんの一例に過ぎませんが、お年寄りの社会参加は、お年寄り自身のためだけでなく、地域の中でもとても大切な働きをしており、地域づくりや村づくりに欠かせないものです。

老後の面倒はだれがみるのか

近年、本村においても核家族化が急速に進んでいます。核家族化がこのまま進んでいった場合、『親の面倒は誰がみるのか』という問題が生じてきます。第1章では、この問題について考えてみたいと思います。



現在本村には3人のホームヘルパーがいるが……

『老夫婦世帯』が二二戸 独り暮らし老人は三六人

十年ほど前までなら「あそこんちの老夫婦は、アパートに入っちゃったみたいだよ」「ほんとかね。あそこんちはこれから大変だ」という会話であったものが、近ごろでは、「あそこんちの老夫婦もアパートに入ったそうだよ。まあ嫁姑でもめるよりは、その方が賢明なのかも知れないね」「そうさ、今の若いもんは我慢しろと言ったって無理だよ」といったように変わってきています。

現在本村では、子供（夫婦）とは別々に暮らしている『老夫婦世帯』が、全部で二百十二世帯あり

わたしはこう思う

日本人の国民性にあっては大家族制

13区 南三男さん
(会社経営 66歳)

核家族化が進んでいます。親の面倒は子供たちが見るべきだと思います。日本は、デンマークなどのように福祉政策やボランティア組織が充実していませんから、いざ病気で体が不自由になったときは、家族に面倒をみてもらいたいと思うのが人情ではないでしょうか。若い人たちもいざ老いときがきますので、このこともよく考えてほしいと思います。親を大切にすれば、自分も子供に大切にもらえるもの。うちは4世代同居世帯ですが、世代間のトラブルもなく円満に暮らしています。

自分をその立場に置き換えて考える必要が

15区 金井澄江さん
(主婦 45歳)



この問題を考える場合、自分をその立場に置き換えてみる必要があると思います。私だって、いざ年老いたら自分の子供に面倒をみてほしいと思っています。ですから、私たちが親の面倒をみるというのは、ごく当たり前のことだけではないですよ。いいことだってたくさんあります。ただ、時代が変わってきていますので、親と無理なく同居するには、食事を別々にするなどの工夫も必要かも知れませんね。

独り暮らし老人に強い 家族介護の願望

ます。さらに、これとは別に三十人の独り暮らし老人がいます。このようなお年寄りのみなさんにとって、将来一番不安に思うことは「自分が動けなくなったとき、誰が身の回りの世話をしてくれるのだろうか」ということだと思えます。動けなくなったときには子供が面倒をみてくれることになっている「というならまだしも、面倒をみてくれる人がいない」とか、「だれも面倒をみてくれそうにない」といった場合、この問題は実に深刻です。

村の社会福祉協議会で、長年にわたってホームヘルパーをしている高橋きみえさんは、「これまでたくさんの独り暮らし老人をお世話してきましたが、みなさん、毎日の暮らしの中で、人との会話がないうのがとても寂しいみたいです。それに、自分の身の回りのことを子供たちが面倒をみてくれないことも。お世話しているときよく分かりますが、やはり、老後の面倒というものは家族、特に子供にみてもらいたいという気持ち強いようです」と話します。

理があります。となると、病院に入院するか老人ホームなどに入所するしかないのでしょうか。本村には現在、独り暮らしで寝たきりという境遇にある老人がいないのが幸いです。

確実に増える老夫婦世帯と独り暮らし老人

このまま核家族化が進んでいけば、「老夫婦世帯」や「独り暮らし老人」は確実に増えていくことが予想されます。老後の暮らしや老後の面倒は誰がみるべきかということについては、若い世代の人たちにもぜひ一緒に考えていただきたいと思います。

「自分の子供に老後の面倒を見てもらいたい」が本音

スポーツは生活の一部——目標設定で心にはり



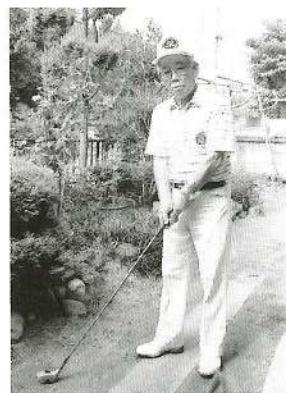
弓道普及に情熱
岩田喜嗣さん（1区 74歳）

弓道は、静かで動きのないスポーツのようですが、実際は腕や胸のほか全身の筋肉を使うんです。それに頭も。昨年の県大会では準優勝だったので、ことしは優勝をねらいます。このスポーツは年をとってからでもできるので、もっと多くの人に楽しんでほしいですね。

年金をもらうようになってから始めたゲートボールですが、週に3回ある割り当て日の練習は欠かしたことがありません。長く農業をやっていたので、足腰には自信があります。子供たちが成長した今、ゲートボールと仲間が心にはりを与えてくれます。



ゲートボール
男性も顔まけ
高橋チヨさん（8区 77歳）



ゴルフ
ハンディキャップは15
柳岡七郎さん（7区 71歳）

年金をもらうようになってから始めました。現在ハンディは15です。これまで最もよかったスコアは76で、ホールインワンも1度あります。昨年は県のシニア選手権で四位でした。コースに出るのは大会があるときだけです。毎日の素振りは欠かしません。



公民館では高齢者を対象とした趣味の講座が開かれています

現在のお年寄りの世代は、戦前戦後の貧しい時代に生き、働くことを「美德」としてきた人たちが多いと思います。こういう人たちが定年を迎えると、「趣味がない、何をしたいかわからない」ということになるのだと思います。やはり生活の中に、経済的なゆとりや自分の時間というものがなく、趣味というものはなかなか持てません。

趣味や道楽が必ずしも生きがいと直結するわけではありませんが、お年寄りにとって、趣味に勝る生きがいはなかなかないと思います。仕事を趣味に、子供の成長を生きがいにしていたうちはいいのですが、定年を迎え、子どもが親離れしてしまつたらそうはいきません。ですから、趣味というのは、努めて若いうちから持つようにしておくことが肝心だと思います。

「そんなこと言つたつて、現実には趣味がない者はどうすりゃいいんだい」という人もいます。こういふ人のために村では、公民館事業などの中で、たくさんの方の趣味の教室や講座を開いています。この教室がきっかけとなり、自分の趣味にしたという人もたくさんいます。

趣味は人間を豊かにするほかボケ防止にもつながります。お年寄りのみなさん、いまからでも遅くありません。生きがいづくりのために積極的にチャレンジしてください。



自分にあった健康法で『健康老人』に

健康づくり

第4章

「健康に老いる」という言葉がありますが、健康であることは実に素晴らしいことです。食べ物がおいしく食べられ、したいことができ、行きたい所に行けます。しかし、健康でないと、こういったことにすべて制約が加わります。長生きの秘訣は「まず健康から」です。この章では『健康づくり』について考えてみます。

わたしの健康法



ゲートボール人口は
推定三百人

本村にゲートボールが持ち込まれたのは今から十二年ほど前。以来、このスポーツはお年寄りの間に急速に広まり、今では、お年寄りの生活になくてはならない存在となっています。村のゲートボールクラブの会長をつとめる十四区の牧島福彌さん（七十四歳）は、「手軽にできる上、お金もかからず、健康づくりには最適。ルールは簡単でも巧略には頭を使います。それに、何といつても仲間との交流が楽しみ。飽きません」と、ゲートボールの魅力を語ります。愛好者の推定人口は三百人。ゲートボールはお年寄り向けスポーツの中で人気ナンバーワンとなっています。

病気の予防は、日々の心掛けから

そもそも健康づくりとは、



ゲートボールを楽しむお年寄りの姿が、村内のいたるところで見られる。熱心さのあまり、エキサイティングになりませんように

病気にかけにくい体をつくることを意味しますので、健康法はスポーツだけではなく、成人病や老人病と言われる病気を予防するのにも健康法のひとつ。食生活や生活習慣の見直しも大切となってきます。今月号の表紙で、九十歳以上のお年寄りの「長生きの秘訣」を紹介しましたが、おおむね共通しているのが「体をよく動かすこと」「早寝早起きと規則正しい生活」「好ききらいなく、三度の食事を腹八分で食べる」の三つです。みなさんは日常生活の中で特に心掛けている健康法がありますか？健康というものは、年をとればとるほど維持しにくいもの。日々の心掛けが何よりも大切となってきます。健康法にはいろいろあります。みなさんに合った健康法で『健康老人』になり、人生を大いにエンジョイしてください。

無趣味は「仕事は趣味、子育てが生きがい」のつけ

生きがいづくり

第3章

無我夢中で働き定年を迎え、さあ、これからは好きなことをして生きようというときに、何をやっていいかわからない、することがない——これは、われわれ日本人によくあることですが、日々の暮らしの中に、生きがいや目標がないのはむなしいものです。ここでは、『生きがいづくり』について考えます。



一倉 梅師さん
（13区 73歳）

趣味で人間形成 「書は人なり」

本格的に書道を始め十五五年になります。六十歳になったとき、何か老後の趣味をもちたいと始めました。書は奥が深く、これといったのがありません。過去の人生経験を生かした自分の字が書けるよう、毎日修業を積んでいます。書は、梅の栽培とともに私の人生の中心であり、命ある限り続けていきたいと思っています。



樋口 トリさん
（13区 69歳）

カラオケで リフレッシュ

レパートリーがやっと十曲を超えたんです。カラオケを始めてから二年になりましたが、最近では生活にはりが出てきました。若いみなさんと一緒にいると気持ちも若返りますね。これまで、愛好会のカラオケ大会やふるさと公園で行われたのど自慢大会に出させてもらいましたが、目標があると熱が入ります。



小山 守雄さん
（9区 78歳）

畑参りが日課 採算より健康

野菜を市場に出すようになってから二十年ほどになりますが、最近、ほとんど趣味でやっているようなものです。にんじんやごぼう、大根、ねぎなどを十五アールほどつくっていますが、採算のことはいりません。ゲートボールは週に三回ですが、畑には毎日行きます。仕事がなくても自然と足が向いてしまうんです。

趣味は心の支えであり 生きる目標みたいなもの



ふれあいの集い
十区ボランティア

「ふれあいの集い」 十区ボランティア

「これを始めたきっかけは、お年寄りのみなさんに手料理でも食べてもらいながら、昔話を聞かせていただくとういうことだったんです」——十区のボランティアグループ（十人の家庭婦人で組織）では、昭和五十二年以来毎年、「ふれあいの集い」を開いています。この集いは、区内の六十歳以上の長寿会員を集会所に招き、メンバーの手料理と区民の余興を楽しんでもらおうと

いうもの。リーダーの金沢安江さんは「お年寄りはどうしても孤独になりがち。若い人たちの交流の機会がもつと必要だと思うんです。いなり寿司やおきり込みなど、つとめて昔懐かしい料理をつくっています。みなさんとても喜んでくれます。メンバーの出費も多くなってきましたが、あのうれしそうな顔を見ると止められませんね」と話します。

お年寄りは寂しい

「一声運動」を推進
八区の松岡福雄さん

「結局お年寄りは寂しいんだと思います。特に独り暮らしの人は……。こういった人たちが一番ほしがっているのは人との対話だと思っています。私はたまたま民生委員をしているせいもあってはじけたんですが、もっと多くの人に協力してほしいと思うんです」——こう呼びかけるのは、八区の松岡福雄さん（農業のかたわら民生児童委員として活躍 六十六歳）。

四ページのところで触れた通り、村内の独り暮らし老人は現在三十六人。核家族化が進むことを考えると、独り暮らし老人は今後ますます増え続けることが予想されます。「きょうは天気がいいね」とか、「かわったことはいないか」といったこととでいいと思うんです。家族という単位の中で暮らしている人には分かり



私たちだって

いつかは

必ず老いる

独自に敬老会 三区ボランティア

「ちょっとしたこと」でいい

「ボランティアっていうと何か特別人のため、世のため、っていう感じを持っている人が多いと思うんですが、そんな特別なことじゃなくて、ちょっとしたことでいいんだと思うんです。お年寄りは、そのちょっとしたことでとても喜んでくれるんです」——昭和六十三年に、五人の主婦が集まって結成された三区のボランティアグループ。これまで毎年、八十歳以上のお年寄りに手づくりの品を敬老

の日にプレゼントしたり、区内で独自の敬老会を開くなどの活動をしています。代表の森田トヨさんは「ただだっただけは老いますよ。ね。老いたときに、こういったことがあると張りがいだと思うんです。私たちはそのレールを敷く仕事をしていると思ってやっています。現在は女性五人ですが、これに男性が加わってくれたら、ちょっととしてやれること」がもっと広がるのでは」と話す。



「喜ぶ顔」に喜び

手芸教室を開催
十七区の大谷恵美子さん



「はじめは近所の人に教えていた程度だったんですが、それがだんだんと広まってしまっ

て。いまでは毎月一回、地元のお年寄りに教えているほか、各区の婦人会やボランティアグループにも教えています。もちろん無償です。手芸が趣味ですので、教えながら私自身も楽しんでるんです」と話すのは、十七区の大谷恵美子さん（主婦 六十歳）。

大谷さんのレパトリは、折り紙にはじまりビーズや五円玉、布を使ったもので、実に幅広く、最近では村外での指導も増えているとか。「作品が完成したときのみなさんのうれしそうな顔をみると教えがいがあります」——先月、村と社会福祉協議会が行った慶祝訪問では、大谷さん指導のもとにボランティアグループがつくったビーズ製の「千成り瓢箪」が、九十歳以上のお年寄りにプレゼントされました。（大谷さんの指導を希望される方は☎五四一七三七四まで）

人生って支えあいつこボランティアは 世のため人のため」でなく自分のため

高齢化社会を支える

「人の世話にならずに、ポツクリ死ねたら」——これが理想の「人生の終えん」といわれます。しかし、一生の間には、人の世話にならなくてはならないことも多々あります。真の福祉社会を築くためには「支えあいつこ」が大切です。この章では「高齢化社会を支える」をテーマに考えてみたいと思います。

福祉社会を支えるのが ボランティア

福祉社会を支えるものにボランティア活動がありますが、わが国では、組織と活動がまだまだ十分とはいえません。福祉の先進国という北欧諸国が浮かびますが、こういった国の福祉が充実している背景には、ボランティアの存在があります。北欧の人々はボランティア活動を「最終的には自分のため」と位置付けているそうですが、これは、仮に自分がボランティアを必要としたとき、組織と活動が充実していれば安心」という発想からではないでしょうか。この発想がボランティアの原点だと思っています。つまり「支えあいつこ」



小学生からお年寄りに出された敬老ハガキ——子供たちも立派なボランティアです

育たない若い世代 男性も目を向けて

本村には、左の表に示すようなボランティア組織・活動があります

ボランティアグループの森田トヨさんは、「ボランティア活動は、特別なことをしなくてもいい。ちょっとしたことでとても喜んでくれる」と話します。ボランティア活動は、報酬もともなわず、あくまでも自主的に行われるもの。ですから、自分でできる範囲のことを、無理なくするようにすれば、長く続けられると思います。

ですが、その中心となっているのは家庭婦人で、活動内容も限られています。村では昨年、「ボランティア連絡協議会」を設立し、ボランティアグループの底辺の拡大と活動の充実を図っていますが、若い世代や男性のボランティアが育っていないのが現状です。「不安なくらせる社会」——これが真の福祉社会だと思います。この社会の実現にあたっては、行政や社会福祉協議会だけでは十分な対応ができません。これをカバーするのがボランティアではないでしょうか。みなさんも「自分にできること」を考えてみてください。

老人向けボランティアグループ一覧 (敬称略)

グループ名	代表者名	会員数	活動内容
第3区 ボランティア	森田 トヨ	5	給食サービス、友愛訪問、慶祝プレゼント
ふれあいの会 (4区)	柳岡 ウタ	13	給食サービス、友愛訪問
第5区 婦人会	萩原 ツル子	19	給食サービス、友愛訪問、慶祝プレゼント
第7区 婦人会	高橋 文子	29	給食サービス、友愛訪問、慶祝プレゼント
第8区 ボランティア	浅見 武子	15	給食サービス、友愛訪問、慶祝プレゼント
第10区 ボランティア	金沢 安江	10	給食サービス、友愛訪問、慶祝プレゼント
第11区 ボランティア	近林 スミ江	6	給食サービス、友愛訪問
コスモスグループ (13区)	内海 カツ	8	給食サービス、友愛訪問
第14区 若妻会	細野 房江	18	給食サービス、友愛訪問、慶祝プレゼント
白菊会 (15区)	金井 千代子	10	給食サービス、友愛訪問、慶祝プレゼント
下の前ボランティア (16区)	広橋 春代	8	給食サービス、友愛訪問
ひまわりの会 (17区)	大谷 恵美子	3	給食サービス、友愛訪問
第18区 ボランティア	下田 吉野	5	給食サービス、友愛訪問
第20区 ボランティア	北村 和代	7	給食サービス、友愛訪問
回転木馬	柴田 謹子	5	給食サービス、よみきかせ
一声運動の会	松岡 福雄	3	一声運動

平成2年度秋場所見立 榛東村長寿番付

(東)					(西)							
浅岡土屋関	見田屋	ツマ定	ヤサ次郎	102歳(8区) 97歳(16区) 96歳(6区) 95歳(12区)	横網	南大近田	神山藤中	伊勢文卜	吉治三	98歳(13区) 97歳(19区) 96歳(9区) 94歳(1区)		
岡柳清水久	田岡水保	ノカウ	ブネメチ	94歳(10区) 93歳(4区) 92歳(13区) 91歳(19区)		大関	浅萩岡狩	見原部野	カキあナ	ククさ力	94歳(8区) 93歳(10区) 92歳(6区) 91歳(5区)	
岩松中齊山	崎岡島藤中	喜半ア	平治郎キモ幸	91歳(10区) 91歳(12区) 90歳(6区) 90歳(19区) 90歳(10区)			張出大関	松澤高善布	伊藤辺安養寺	吉ケ太郎三子	91歳(8区) 91歳(9区) 90歳(3区) 90歳(1区) 90歳(5区)	
遠善岩岩浅大	藤丸倉見谷	シテ重サキ	ゲル女野トク	89歳(1区) 89歳(1区) 89歳(16区) 89歳(17区) 88歳(8区) 88歳(12区)				関脇	千岩石渡茂南	木崎坂辺田	良次アナ友	はるキ力司
藤倉井清水	井シツ	チヨタ	ヨカ	88歳(13区) 88歳(17区) 88歳(19区)	脇				石村星高塩浅松近岩堀清水清	坂上野辺汎見岡藤崎崎水水	リ千喜作	子代
藤清水岩萩岡内松岡部神原海坂青山	井ツハ善一ア之ハキヲ静力	シヲラ	ゲル女野トク	88歳(12区) 88歳(13区) 88歳(17区) 88歳(19区) 87歳(3区) 87歳(3区) 87歳(6区) 87歳(8区) 87歳(8区) 87歳(10区) 87歳(11区) 87歳(13区) 87歳(16区) 87歳(19区)		小			狩小山池小野青小高岩萩山青木萩竹村富早	野山清野関山管橋田本木村原内山菊川	林一三直間シキ吉寅旭	作郎政ウキ郎松拓
萩湯招入金青山村小管田星新牧高浅山一一田	原浅下澤井山上管田野井口橋見口倉倉島	キヨク姫ミヒチイミヨ軍ハ工里傳捷正英雄武	シヲラ	86歳(3区) 86歳(6区) 86歳(9区) 86歳(12区) 86歳(15区) 86歳(19区) 86歳(19区) 85歳(1区) 85歳(2区) 85歳(3区) 85歳(4区) 85歳(5区) 85歳(5区) 85歳(8区) 85歳(10区) 85歳(13区) 85歳(13区) 85歳(16区)			結					

(年齢は10月1日現在 敬称略)

終章

高齢社会はもうすぐそこ

行政に「おんぶにだっこ」でなく、自分のことは自分で、家族のことは家族で、地域のことは地域での認識を



老人センターはお年寄りのいこいの場。今後はデイサービス併設型のものが求められる(写真は群馬町の老人福祉センター)

みなさんも自分自身の問題として取り組みを
二十一世紀はもうすぐそこです。そして、二〇二五年には、約四人に一人が高齢者という超高齢社会がやってきます。この社会では、三人(内一人は子供と考えると実質的に二人)で一人の高齢者を支えることになります。こうしたことを考えると、「高齢化社会への対応」は、今から積極的に取り組んでいかなければなりません。行政も取り組みます。みなさんも、自分自身のこととして、この問題に取り組んでいってください。



プロ浪曲師・北条百合子さんの歌謡ショー



19区 青山貞一・ユキエ夫婦 (81歳) (79歳)

10区 吉沢宝作・まつ夫婦 (82歳) (77歳)

あなた100まで わたしや99まで

時代に遅れない対応が必要

行政の取り組み

第6章

高齢化社会を平たく言うと、お年寄りが多い社会ということになりますが、お年寄りの数が多いと、年金制度や老人医療、老人福祉など、行政でもいろいろな分野で課題がでてきます。ここでは、『行政の取り組み』について考えます。

建設事業がめじろ押し 金銭面の裏づけも

高齢化社会への対応は、いまや行政の中でも重要課題のひとつとなつていますが、このほど国がまとめた「福祉十カ年戦略」では、在宅福祉を根幹に、さまざまな対応策が提起されています。この中で、今後市町村が取り組むべきものとして上げられているものの中に、「デイサービス事業」と「ショートステイ事業」があります。デイサービスというのは、体が不自由なお年寄りを、施設が昼間の時間だけ預かって面倒をみるというもので、いわば「老人の保育所」といえるものです。一方、ショートステイというのは、体が不自由なお年寄りを一週間を単位として、老人ホームなどの施設が預かって面倒をみるもので、介護者の慰労を主目的としているものです。これらは、いずれも体が不自由なお年寄りが対象ですが、このほかに、健康な状態にあるお年寄りのためのサービス施設も必要となつてきます。そのひとつが老人センター。この施設は、お年寄りの憩いの場となるもので、おふろや娯楽施設などが備えられます。近隣の町村でもすでにいくつかのところが多く、本村でもできるだけ早くつくりたいと考え、現在準備を進めています。もうひとつは老

三者が一体となった 取り組みを

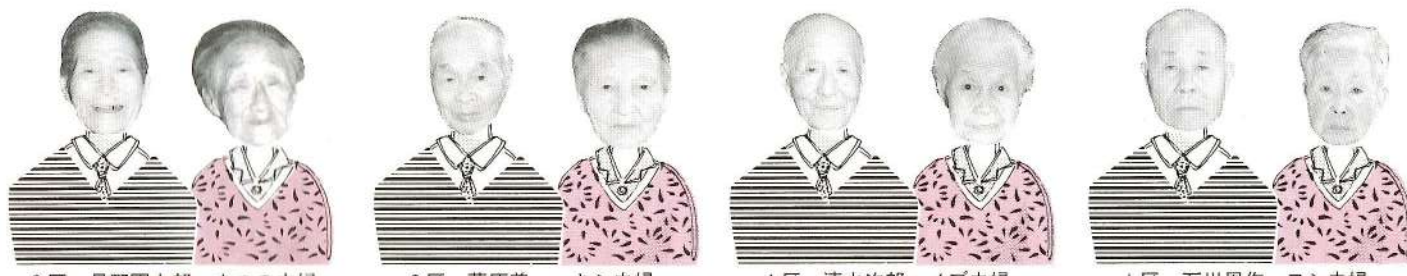
村では、より質の高い福祉サービスをめざして一昨年、社会福祉協議会を法人化させ、みなさんにも会員になつていただきました。これは、福祉社会の実現にあたり、行政、社会福祉協議会、住民が一致した認識を持ち、一体となった取り組みができるようにとのねらいからです。今後もこういった取り組みを積極的にしていき、時代に遅れない対応をしていきたいと考えています。

859人のお年寄りを招待

村と社会福祉協議会では、9月9日、平成2年度の敬老会を行いました。南小の体育館で行われたことしの敬老会には、70歳以上のお年寄り859人が招待され、米寿(88歳=24人)や喜寿(77歳=51人)、金婚(結婚50年=13組)、ダイヤモンド婚(結婚60年=6組)などの褒賞や社会福祉表彰が行われました。また、余興の部では、ボランティアグループや婦人会のみなさんが、踊りや民謡などの芸能を披露し、お年寄りから拍手喝さいをあげていました。



お年寄りでいっぱいとなった南小体育館



3区 星野軍太郎・まつの夫婦 (85歳) (83歳)

3区 萩原善一・キン夫婦 (87歳) (86歳)

1区 清水次郎・ノブ夫婦 (83歳) (82歳)

1区 石川周作・ヨシ夫婦 (83歳) (80歳)

ともに白髪の生えるまで ———— あめでとう ダイヤモンド婚 (敬称略)

取材します

係では、みなさんからの
おたよりをおまちしていま
す。みなさんの身近なところ
にある話題やできごとなど、
広報しんとうに掲載してほ
しいと思うものがありましたら、
どしどしご連絡ください。
取材にうかがいます。
連絡は企画広報課・広報係
☎54-2211まで。

歌集「歩道橋」を出版

十四区の細野美男さん

夕闇を
のがめるごとく
やや明るき
冬空にむかひ
歩道橋のぼる



「それほど強く刻まれている訳ではないが、自分が歩いてきた道にもそれなりの足跡が残る。ともすれば消えてしまいうような、その足跡をなぞり、ひろってきつてくれたのが短歌だった。時には涙であり、時には笑い声であった」――上毛文学賞受賞者として知られる十四区の細野美男さん（会社経営 三十九歳）が、このほど、歌集「歩道橋」を出版しました。この歌集には、上毛文学賞受賞作品のほか、上毛歌壇に掲載された作品を中心とした三百七十首がまとめられています。細野さんは高校一年のときから短歌をつくり始め、これまで二十二年間に九千余首を詠みましたが、今回「自分が生まれ育ってきた昭和の思い出に」歌集の出版を思いついたそうです。



次は群馬県文学賞の入選を目指してがんばりたいと、創作活動に余念がない細野さん

「この歌集を読んでみたいという方には、無償で差し上げるそうです。希望される方は細野さん宅までどうぞ（☎五四一五〇五六）。

穂先に実がついた

石関勝次さん宅のとうもろこし



おかしなとうもろこしと石関さん

「エー、ウッソ〜、ホント〜」なんて言わないでください。7区の石関勝次さん（農業 74歳）宅では、このほど、穂先の部分に実がついたとうもろこしが見つかり、近所の話題となっています。とうもろこしは普通、幹の途中から出る葉のつけ根に実をつけるのが常識。石関さんは「子供のときからとうもろこしは見てきたが、こんなのは初めて。夏場の水不足の影響だろうか」と驚いていました。

村内みてある記・たずねある記



関東吹奏楽コンクールで銅賞に輝いた北小吹奏楽部（写真は県吹奏楽コンクール）

関東吹奏楽コンクールで銅賞

県吹奏楽では金賞
北小吹奏楽部

九月九日に、神奈川県横浜市にある神奈川県民ホールで行われた、第四十六回関東吹奏楽コンクールで、北小吹奏楽部が銅賞（小学校Aの部）三十人以上編成（参加十六校）に輝きました。北小は、この大会に先だって行われた県の吹奏楽コンクールで金賞に輝き、このコンクールに初出場（県から二校）を決めていたのです。コンクールでは「オデッセイ序曲」という曲が演奏されました。

国体（水泳）で五位入賞

三区の星野ともみさん



五位入賞を果たした星野さん
（写真：スポーツニッポン新聞提供）

9月9日から12日まで、九州の福岡県で開かれたとびうめ国体で、本村から出場していた3区の星野ともみさん（利根商3年）が、少年女子A200m平泳ぎで5位（記録2分42秒34）に入賞しました。星野さんは「自己ベストが出せた上、5位に入賞できたので満足しています。来年は3位以内の入賞をめざしてがんばりたい」と喜んでいました。

教育アニメ映画を寄贈

アニメ映画監督の
大谷恒清氏（12区出身）

12区出身で、現在、東映動画株式会社においてアニメ映画の監督をつとめている大谷恒清さんが、このほど役場に訪れ、「青少年教育に役立ててほしい」と、アニメ映画のフィルム2本を寄贈してくださいました。今回寄贈していただいた作品「三ねん寝太郎」と「山に輝くガイド犬平治号」は、平成元年度の教育映画祭（文部省選定）において、いずれも優秀作品賞に輝いたものです。

なお、大谷さんは、これまで「銀河鉄道999」や「魔法使いサリー」などの演出（監督）を手がけた実績があり、アニメ映画の監督としては国内第一人者として知られています（このフィルムを広く村民に貸し出します。くわしくは23ページ参照）。



竹内助役にフィルムを手渡す
大谷氏（右）

料理づくりで
親子のふれあい

親子料理教室

近ごろは、どこのお母さんも働きに出るようになり、子供たちとゆつくり過ごせる時間が少なくなつたといわれますが、こんな親子のために、料理づくりを通して親子のふれあいを図って、もらおうと、このほど「親子料理教室」が開かれました。

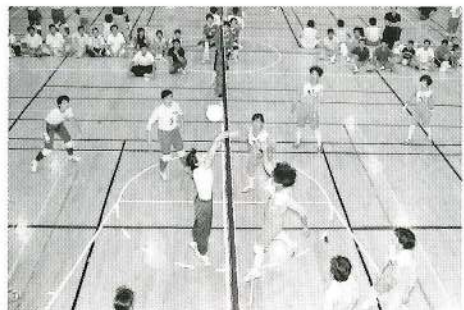
各区のコミュニティセンターや集会所を利用して開かれたこの教室には延べ二百人の親子が参加し、食生活改善推進員のみなさんの指導により、「いりたまごはん」や「ヘルシーシチュー」などの料理に挑戦していました。



男の子も料理づくりにチャレンジ

スポーツ

村内のスポーツ大会で最も古い歴史（ことしで二十一回目）を持つ婦人バレーボール大会が、九月九日、北小体育館を主会場に行われました。二十チームが参加して行われたことしの大会。決勝戦には四区と十三区が進出しましたが、接戦の末、十三区が二対一で四区を下し、五年ぶり四回目の優勝を飾りました。三位は三区と十一区でした。



ワンの〜 ツーの〜 ソレーツ

十三区が五年ぶりのV

婦人バレーボール大会

女子個人優勝
岩田英子さん男子個人優勝
一倉満さん

成績は次の通り（一はストローク数 敬称略）。

【団体の部】①9区（322）②2区（327）③11区（342）④13区（351）⑤17区（353）⑥3区（367）

【個人の部】▼男子①2区一倉満（74）②12区新藤彰（75）③9区茂田秀雄（76）④20区加納新一（78）⑤15区星野和一（79）⑥9区小林来（80）⑦9区茂田俊夫（81）⑧2区一倉新作（82）⑨17区藤井一（83）⑩11区峰岸秀人（83）▼女子①4区岩田英子（96）

9区が王座奪回

体協ゴルフ大会



王座奪回を喜ぶ9区チームのみなさん

四回目を迎えた、体育協会主催による村民ゴルフ大会が、九月六日、榛名カントリークラブで行われ、団体の部に八十七人男八十六人、女一人が参加しました。

とスローピッチソフトボール大会（三十五歳以上が対象）とに分けたためです。ことしの大会には十九チームが参加しましたが、各試合とも好プレー珍プレーが随所に見られました。優勝は七区を七対六で下した二区、三位は四区と十四区という結果でした。

打ちました 大きい 大きい……？



第二回村民ソフトボール大会が、このほど、総合グラウンドを主会場に行われました。なじみのあるこのスポーツがまだ第二回というのは、これまでの大会では三十五歳以上が対象だったものを、昨年からこの大会

ことしの栄冠は七区に

ソフトボール大会

世はまさに国際化の時代——村では、国際化社会に対応できる人材の育成と

外国町村との交流を図ることをねらいとして、国際交流事業をスタートさせました。

この事業は当面、先進諸外国への人材派遣が中心となりますが、将来は、

派遣先の市町村との間で姉妹提携を結び、村を上げての交流に発展させていきたいと考えています。

国際交流事業のあらましと、本年度初めて行われた中学生のホームステイの模様を

十四ページから十九ページにわたって紹介します。

国際交流事業が

スタート

ふるさと創生基金の
利子で継続して実施

人材育成派遣事業で 青少年を海外に派遣

村が国際交流事業を手がけようとしたきっかけには、あの「ふるさと創生一億円事業」があります。一億円の使い途については、すでに広報しんとうでも紹介しましたので、みなさんご存じのことと思いますが、おさらいの意味で再度紹介しますと、ハード事業ではふるさと公園の建設、ソフト事業で

は和太鼓購入のほか、「ふるさと創生基金」から生じる利子の運用で、ふるさと交流便の発行とこの国際交流事業となっています。

ふるさと創生事業は自ら考え、自ら実践する地域づくりとして、国の財政支援のもとに、全国すべての市町村で実施されているものですが、本村では、この事業を単に一時的なものに終わらせることなく、今後も継続して実施し、真にふるさとを創生していきたいと考えており、ふるさと創生基金は、

この視点に立つて創設されたものです。

国際交流事業は当面、人材育成派遣事業が中心となりますが、この派遣事業は、本村の将来を担う青少年を先進諸外国に派遣することによって、国際的な感覚と視野を養い、将来、村づくりのリーダーとして活躍していただくこととするものです。

村では本年度、人材育成派遣事業によって中学生十人をアメリカに派遣しましたが、派遣対象者のワケについては近い将来、高校生や一般社会人にまで広げていきたいと考えています。さらに、将来派遣先市町村などとの間で姉妹提携を結び、村を上げての交流に発

展させたいと考えています。

中学生がアメリカで ホームステイを体験

国際交流事業の第一弾として、八月二十一日から三十日まで、榛中生徒十人をアメリカに派遣しました。

派遣先にアメリカが選ばれたのは、アメリカが先進国であるのはもちろんですが、榛中で英語指導助手を務めている米国青年のダリル・J・シャバードさん（愛称デロさん）の協力が得られることや、ホームステイの受け入れ実績が豊富であることなどからです。

今回生徒たちが派遣されたのは、デロさんの出身地グリーンロック町があるイリノイ州で、同州ヘンリー郡のジェネシーオ町に四人、コロナ町に三人、イーストモリン市、ケンブリッジ町、ガルバ町に各一人ずつとなっています。

生徒たちの滞在先となったのは、現地の一一般家庭（十八ページの表一参照）で、その家庭と寝食をとるにします。アメリカでの十日間、生徒たちはホームステイ先に一人身を置き、その家族の一員として生活したわけですが、このようにについては、十六から十九ページにかけて「ホームステイ体験報告」として紹介してありますので

ご覧ください。

国際交流事業に 私もひとこと

語学力の向上に
もっと力を



区二さん
高橋 弘 (公務員 38歳)

私は、ふるさと創生事業のアイデア募集のとき、国際交流事業を提案した一人なので、この事業には大賛成です。育ち盛りのときに外国での生活を体験しておくのは、視野を広める上からも大変意義深いことだと思います。ただ、言葉が通じないと、本当の意味でのコミュニケーションが図れないと思うので、もっと語学力の向上に力を入れていく必要があると思います。

ホームステイを
受け入れたい



区エさん
阿久沢 久美子 (飲食業 47歳)

うちの店にもときたま外人さんが来ますが、こんな田舎にも国際化の波が押し寄せているんですね。実は長男がこの夏、アメリカに約一カ月ホームステイしてきたのですが、向こうでとても親切にもらったそうです。若いうちに外国での生活を体験しておくのもいいことだと思います。外国人がホームステイしたいと言ってきたら、私の家でも受け入れたいと思います。

中学生だけでなく
後継者も派遣して



区利さん
小川 豊 (会社員 36歳)

仕事の関係で一年ほどアメリカに滞在した経験がありますが、やはり、外国を知ろうとするには、実際に現地生活をしてみるのが一番ですね。村がこういった事業をするのは、とてもいいことだと思います。今後は、中学生だけでなく、村内に残って後継者として活躍している人も派遣してほしいと思います。

意見・提案を

村では、国際交流事業を推進するにあたって、みなさんの声を広く反映させたいと考えています。交流先や交流方法、派遣対象者などについて、意見や提案がありましたら、役場・企画広報課までお寄せください。



コーマン町長

コールサローさん

ヘルキーさん

イリノイ州の位置



ジェネシーオ町を訪れたホームステイの一行——コーマン町長のはからいによって、町営公園内で記念植樹が行われた。ヘルキーさんとコールサローさんの二人が、今回の交流の受け入れ窓口になってくれた。



小 瀬 綾 子 さん
(2年 1区)

信念をもって生きる
姿勢を見習いたい
お母さん(リンダ)のつくってくれたケーキとアイスの味が忘れられません。ゆかたがお気に入りリンジーにはよくお化粧に付き合わされました。アメリカ人の積極性と、自分の考え方に信念をもって生きる姿勢を見習いたいと思っています。



森 田 直 子 さん
(2年 3区)

日本語教室で先生役
をしたのがいい思い出
先進国アメリカの生活を体験することができました。向こうの中学で、私が先生となって日本語の勉強をしたのが楽しい思い出です。子供がお母さんの手伝いをよくしていましたが、私も見習いたいです。またあの大きなハンバーガーが食べたいです。



関 口 健 一 くん
(3年 7区)

アメリカ人の心は大地の
ように広く優しく
油っぽい食事とコーラの飲み過ぎでいく日かおなかをこわしたこともありましたが、いろいろなところで会う人がみな親切だったので、とても気分よく過ごせました。大地のように広く、そして優しいアメリカ人の心を身につけたいと思います。



柳 澤 英 美 さん
(3年 9区)

言葉が通じなくても
だれもが笑顔で
ほんもののアメリカを見てきました。ランドールさんにはいろいろなところに連れてってもらい、たくさんの人と知り合うことができました。言葉が通じないのが残念でしたが、みなさん笑顔で接してくれ、とてもうれしかったです。



小 池 仁 美 さん
(3年 15区)

向こうでできた友達
からの手紙が楽しみ
将来は英語科のある高校にいたいと思っています。お別れの日、悲しさのあまりみんなで抱き合って泣きました。アメリカ人は、心が広く考え方が雄大で、しかも優しく思いやりがあります。向こうでできた友達からの手紙が楽しみです。

ホームステイ 体験報告

貴重な体験が おみやげ

アメリカにホームステイした中学生十人が、貴重な体験をおみやげに帰ってきました。そこで、この十人のみなさんに数々の体験談を披露してもらおうと、「ホームステイ体験報告会」を開きましたので、そのようを紹介しします。出席者は、十人の生徒のほか引率にあたった新井統一先生と星野太先生です。新井先生に司会をお願いしました。
(文中敬称略)



新井先生



星野先生

本当のアメリカを 自分の目で

司会 みなさんは十日間にわたるアメリカでのホームステイを終え、無事帰国したわけですが、この間、いろいろなことを体験したことと思います。そこできょうは、数々の体験の中からいくつかを、テーマに添って聞かせてもらいたいと思います。
まず、ホームステイに応募した動機から聞かせてください。三年生から順にお願いします。
川端 中学生のうちにしっかり英語を勉強しておきたかったのと、

以前からアメリカに行ってみたかったからです。
野本 アメリカに行くのが夢だったので、中一のときから英語を一生懸命勉強してきました。ホームステイの話があったときは、迷わず応募しました。
小野 関 アメリカ人の考え方を知るとともに、私たちの考えを伝えたいと思ったからです。特にアメリカの中学生の考え方や生活習慣をいろいろ知りたいと思いました。
小池 単純に、アメリカに行ったらホームステイがしたいと思ったのと、高校では英語科を希望しているので、生の英語を勉強したいと思いました。

柳澤 私はいろいろありますが、日本との文化の違いや授業で学んだ英語がどれくらい役立つかなどを知ること、それに、アメリカの人たちが日本についてどう思っているか、また、私がこれまで学んできたアメリカと本当のアメリカがどう違うかを、自分の目で確かめたかったことなどです。
関口 英語が好きなので、生の英語に接し勉強したいと思いました。それに、アメリカの生活を知りたいと思ったからです。
司会 それでは二年生どうぞ。
小瀬 アメリカの生活習慣を体験したかったのと、授業で習った英語が、実際にどれくらい通用するの

か確認したいと思い応募しました。
森田 日本は戦後飛躍的な進歩を遂げ、今では国際化社会を迎えています。世界は先進国であるアメリカの生活様式と生の英語を学びたいと思いました。
一倉 単に英語を学ぶというだけ

でなく、日本以外の国の文化や人々の考え方を、じかに体験したいと思い応募しました。
大森 将来、英語の先生になりたいと思っています。ホームステイの経験がそのとき役に立てばいいなと思いました。

アメリカ人は積極的 意志表示もはつきり

司会 みなさんは、外国に行ったり外国で生活するというのは初めてのことであったと思いますが、生活習慣やものの考え方などで、日本と大きく違うなあと感じたことがあったと思います。その辺のところを聞かせてください。これは自由発言にしたいと思っています。
川端 家の中に土足で入るのには驚きました。カーペットの上を靴で歩いたり素足で歩いたり、ごちゃなんです。ときには寝ころんだり……。初めのうちは素足で歩くのに抵抗を感じました。
野本 小さい子がピアスをしていたのにはびっくり。中学生になるとお化粧やネックレスをしていてすごいんです。それに、おばあちゃんの服装がとても派手でした。
星野 中学生のお化粧に関しては、日本ほど規制が厳しくないみたいで、ある程度許されているね。
小池 子供と大人の間が、日本みたいに分け隔てがなく、大人同士

の会話の中に子供がどんどん入っていきまますね。親と子の会話なんか、まるで友達同士みたい。
柳澤 そういえば、向こうの人って子供が何か話そうとすると、親は必ず聞いてくれるよね。日本みたいに「うるさいからあっちへ行け」「なんていうことは絶対ない。こういう点は、日本人も見習うべきだ」と思いますね。
大森 デパートに買い物に行ったときのことだけど、私が入ろうとすると、見知らずの人がドアを開けてくれ、私が中に入るまでずっとそのままだにいてくれたんです。日本では絶対こういうことはないと思います。
一倉 意志表示をする場合の「イエス」と「ノー」がはつきりしているのには驚きました。中途半端な態度はいらないんですね。

浴衣と日本料理に 「ベリーグッド」

司会 日本とアメリカの国民性の違いがいくらか分かったみたいで

すね。それでは、アメリカでの生活で「楽しかったこと」「つらかったこと」がありましたら聞かせてください。
関口 私の誕生日は九月だったんですが、帰国の前日、マーリン



アメリカの小学校授業の一コマ
たのしい夕食のひととき(ビルさん一家)
浴衣を着て大喜びのマーリンさん一家
馬に乗せてもらったチャット(クライド家で)



国際交流事業がスタート



一倉 美穂さん
(2年 2区)

ウォーターベッドの 寝ごこちは最高

アメリカの文化や人々のくらしがじかに体験できました。ウォーターベッドの寝ごこちのよさが今でも忘れられません。子どもたちに折り紙を教えてあげたら、とても喜んでくれました。マイクさん一家とはこれからもずっと交流を続けたいです。



大森 涼子さん
(2年 6区)

ダビングしてもらった テープは私の宝物

マイクさんは、はじめて見たときはこわそうでしたが、実際はとても優しい人でした。日本に帰ってきた翌日に「無事帰れたか」とさっそく電話をくれました。向こうでダビングしてもらったテープは、宝物として大事にとっておきたいと思います。



小野 関明子さん
(3年 13区)

チェリーは本当の お母さんのよう

アメリカの中学生の考え方や生活習慣の一部を知ることができました。チェリーさんは私のことをよく面倒見てくれ、本当のお母さんのようでした。大きくなったらもう一度アメリカに行き、こんどは私が日本文化を教えたいと思います。



川端 優美子さん
(3年 11区)

交換留学生に応募し もう一度アメリカに

中学生のうちにしっかり英語を身につけたいと思っていたのでとてもいい体験になりました。アメリカ人の明るさを身につけたいです。高校生になったら交換留学生に応募したいと思っていますので、英語をもっと一生懸命勉強したいと思っています。



野本 美奈子さん
(3年 20区)

アメリカ行きの夢が かなって最高に幸せ

アメリカに行くのが夢でした。リックさん一家と、日本語と英語の違いについて語り合ったのがいい思い出です。ホストファミリーともう一度会ってゆっくり話がしたいので、英語をもっともっと勉強したいと思っています。



浴衣がお気に入りのリンジー(ジェリーさん一家)



アメリカの子供たちと一緒に



プールに入ってきたきげん

表1 中学生のホームステイ先一覧

(敬称略)

中学生 の名前	ホ ス ト フ ァ ミ リ ー			
	所 在 地	ご 主 人	奥 さん	子 供 等
小野 関	イースト モーリン市	スティーブ (牧 師)	チェリー (高校教師)	エミリー(中1 女) マーカス(小3 男)
川 端	ジェネ シーオ町	クライド (運送会社社長)	パニー (バス運転手)	アリー(高1 女)
小 池	"	マービン (サラリーマン)	スーザン (高校教師)	キャリー(中3 女)
関 口	"	マーリン (コンピューター技師)	リン (主婦)	ビクター(中1 男)
野 本	コロナ町	リック (設計士)	ジェーン (病院事務員)	エレン(中3 女)、アダム(小6 男)、ベン(小6 男)
柳 澤	ケンブリ ッジ町	ランドール (学校管理人)	サンドラ (教会管理人)	トロイ(中3 男) トレシー(小6 女)
一 倉	コロナ町	マイク (セールスマン)	イボンヌ (元X線技師)	ベット(犬1匹、猫2匹)
大 森	一 倉 と 同 じ			
小 淵	ジェネ シーオ町	ジェリー (農 業)	リンダ (セールスウーマン)	ジェイ(高1 男)、ジョン(中1 男)、リンジー(小2 女)
森 田	ガルバ町	ビル (教育長)	リンダ (社会事業家)	マーガン(中2 女) ジェニファー(小6 女)

さん一家が前祝いをしてくれました。それも、近所の人をたくさん呼んだり、とても盛大にしてくれました。こんな感激した誕生日は初めてでした。

小淵 リンジーに浴衣をあげたんですが、それはもう大喜びで、遠くにいるおじいちゃんとおばあちゃんをわざわざ呼び、浴衣姿を見せていました。それに、何か日本料理を紹介しようと思ったら寿司をつくったんですが、みんな「とてもおいしい」と喜んで食べてくれ、とてもうれしかったです。

一倉 私は向こうの子供たちに、折り紙でツルやカエルなどのつくり方を教えてあげました。アメリカ人は不器用で細かいところがうまくできず、「折り紙の学校に通っているのか」と尊敬されちゃいました。

森田 ビルさんは日本車を持っていて、「日本車が大好き。近所でも評判さ」とほめてくれました。近所の人たちと野外パーティーをしました。最後に、大人と子供が一緒になって水をひっかけっこしたのには驚きました。私もびしょ濡れになってしまいました。

野本 リックさん一家と、日本語と英語の違いを語り合ったのが思い出に残っています。氏名の前後の違いや、日本語の種類など……。リックさんは、日本語は縦に書くものだと思っていました。横書きにしたら不思議がっていました。

小池 結婚式を見せてもらったり、日本食の試食会を開いたり、楽しいことが多かった。向こうではたくさん友達ができ、私が日本へ帰ったら手紙を書くねって言うてくれました。いざお別れの日、みんなで抱き合って泣いたのが忘れられません。

**アメリカ人の心の広さと
優しさを身につけたい**

司会 いろいろ楽しい話題ができましたが、それでは最後に、今回の体験をこれから自分にどのような生かしていきたいと思います。率直に聞かせてください。これは順にお願いします。

小池 アメリカ人の人の優しさといやりを学びました。それに言葉が通じなくても心を聞き相手の立場を理解しようとする広い心も。向こうでの体験は、今後、だんだんに生きてくると思うので、気が付いたつど生かしていきたいと思います。

柳澤 家族が協力的で、子供たちには反抗的な態度が見られませんでした。今の自分に当てはめると反省する点が多いので、今後改めていきたいと思っています。英語をもっと勉強し、実践的な会話ができるようにし、もう一度行きたいと思っています。

小淵 アメリカ人は自分に正直で、正しいと思っていることに信念を持っています。そして、何事にも積極的です。こういったことは今の自分に不足しているので、今後の

見習っていきたいと思っています。

森田 向こうの生徒のように、積極的に物事に取り組みたいです。また、自分のアピールの仕方が参考になったので、これからの自分に生かしていきたいと思います。それに、家族同士の思いやりがすばらしかったのも、私も家族思いになれるようにしたいです。

一倉 アメリカ人は心が広くゆったりとしていて、なおかつ豊かです。私もこういった心を身につけたいです。ホストファミリーとは、これからもずっと交流を続けていきたいので、英語をもっと勉強したいと思っています。

大森 今回のホームステイでは、アメリカ人の積極性とあたたかさを学びました。私は将来英語の先生になりたいと思っていますが、もし先生になったら、今回の体験を生徒に教えたいです。将来、私自身が国際人になって、世界に羽ばたきたいと思っています。

川端 向こうの人のあいさつは明るく気さくで、相手に好印象を与えてくれます。私も学校の中でそういうあいさつができるようにしたいです。それに、高校生になったら交換留学生に応募したいと思っていますので、そのとき、今回

の体験を生かしたいと思っています。

野本 アメリカ人は人目を気にすることなく、自分の思ったことを忠実に実行しますが、こういった点を見習っていきたいと思っています。今回お友達になったアメリカの子供たちともう一度会いたいの、そのときのために、一生懸命英語を勉強したいと思っています。

小野 関 私は小さなことにこだわるところがあるので、アメリカ人の広い心と雄大さを見習いたいです。高校に入ってからもう一生懸命英語を勉強し、もう一度アメリカに行き、今度は私が日本文化を教えてきたいと思っています。

関口 アメリカの人々には、どんな人にも笑顔で接することができるとの心が広がります。僕もこういった心を身につけたいと思っています。英語をもっと勉強してもう一度アメリカに行き、国際的感覚を身につけたいと思っています。

司会 国際交流というのは、今回のような交流が発点となり、今後、こういった小さな交流を積み重ねていくことによって、より深く大きなものへと発展していくのだと思います。

みなさんは今回、とても貴重な体験をしました。この体験を、これからの人生に十分生かしてほしいと思います。そして、こ

れからは、人から世話を受けるだけでなく、人に世話ができる人間に成長していってほしいと思います。

星野 みなさんは今回のホームステイによって、アメリカという国やアメリカ人の考え方的一部分を知ることができたと思いますが、今回の体験で一番大切なことは、外国を知るとともに日本という国がどういう国であるかを知ることだと思っています。これからは、自分の考えをしっかりと相手に伝えようとする意志と語学力を身につけ、この小さな村から、国際人として大きく世界にはばたいてほしいと思います。



一倉美穂さん
(2年 2区)

ウォーターベッドの 寝ごこちは最高

アメリカの文化や人々のくらしがじかに体験できました。ウォーターベッドの寝ごこちのよさが今でも忘れられません。子どもたちに折り紙を教えてあげたら、とても喜んでくれました。マイクさん一家とはこれからもずっと交流を続けたいです。



大森涼子さん
(2年 6区)

ダビングしてもらった テープは私の宝物

マイクさんは、はじめて見たときはこわそうでしたが、実際はとても優しい人でした。日本に帰ってきた翌日に「無事帰れたか」とさっそく電話をくれました。向こうでダビングしてもらったテープは、宝物として大事にとっておきたいと思います。



小野岡明子さん
(3年 13区)

チェリーは本当の お母さんのよう

アメリカの中学生の考え方や生活習慣の一部を知ることができました。チェリーさんは私のことをよく面倒見てくれ、本当のお母さんのようでした。大きくなったらもう一度アメリカに行き、こんどは私が日本文化を教えたいと思います。



川端優美子さん
(3年 11区)

交換留学生に応募し もう一度アメリカに

中学生のうちにしっかり英語を身につけたいと思っていたのでとてもいい体験になりました。アメリカ人の明るさを身につけたいです。高校生になったら交換留学生に応募したいと思っていますので、英語をもっと一生懸命勉強したいと思っています。



野本美奈子さん
(3年 20区)

アメリカ行きの夢が かなって最高に幸せ

アメリカに行くのが夢でした。リックさん一家と、日本語と英語の違いについて語り合ったのがいい思い出です。ホストファミリーともう一度会ってゆっくり話がしたいので、英語をもっともっと勉強したいと思っています。



浴衣がお気に入りのリンジー(ジェリーさん一家)

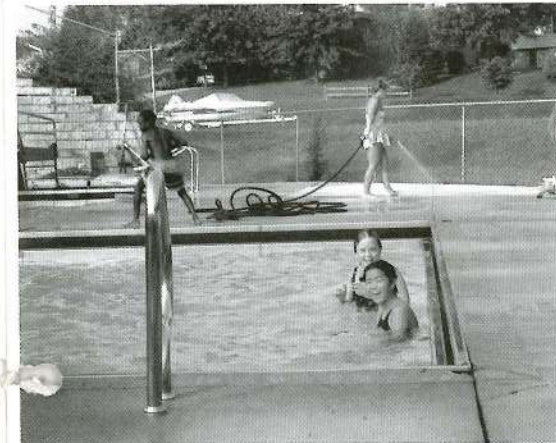
の体験を生かしたいと思っています。野本 アメリカ人は人目を気にすることなく、自分の思ったことを忠実に実行しますが、こういった点を見習っていきたく思います。今回お友達になれたアメリカの子どもたちともう一度会いたいの、そのための勉強も、一生懸命英語を勉強したいと思っています。小野岡 私は小さなことにこだわるところがあるので、アメリカ人の広い心と雄大さを見習いたいです。生懸命英語を勉強し、もう一度アメリカに行き、今度は私が日本文化を教えてきたいと思っています。

関口 アメリカの人々には、どんな人にも笑顔で接することができると心から思っています。僕もこういった心を身につけたいと思います。英語をもっと勉強して、もう一度アメリカに行き、国際的な感覚を身につけたいと思っています。司会 国際交流というのは、今回のような交流が出发点となり、今後、こういった小さな交流を積み重ねていくことによって、より深く大きなものへと発展していくのだと思います。みなさんは今回、とても貴重な体験をしましたが、この体験を、これからの人生に十分生かしてほしいと思います。そして、こ

れからは、人から世話を受けるだけでなく、人に世話ができる人間に成長して欲しいと思います。星野 みなさんは今回のホームステイによって、アメリカという国やアメリカ人の考え方、一部分を知ることができたと思いますが、今回の体験で一番大切なことは、外国を知るとともに日本という国がどういう国であるかを知ることだと思っています。これからは、自分の考えをしっかりと相手に伝えようとする意志と語学力を身につけて、この小さな村から、国際人として大きく世界にはばたいてほしいと思います。



アメリカの子供たちと一緒に



プールに入ってきたきげん

表1 中学生のホームステイ先一覧 (敬称略)

中学生の名前	ホ ス ト フ ァ ミ リ ー			
	所在地	ご主人	奥さん	子供等
小野岡	イーストモーリン市	ステイブ(牧師)	チェリー(高校教師)	エミリー(中1女)、マーカス(小3男)
川端	ジェネシーオ町	クライド(運送会社社長)	バニー(バス運転手)	アリー(高1女)
小池	"	マービン(サラリーマン)	スーザン(高校教師)	キャリー(中3女)
関口	"	マーリン(コンピューター技師)	リン(主婦)	ビクター(中1男)
野本	コロナ町	リック(設計士)	ジェーン(病院事務員)	エレン(中3女)、アダム(小6男)、ベン(小6男)
柳澤	ケンブリッジ町	ランドール(学校管理人)	サンドラ(教会管理人)	トロイ(中3男)、トレーシー(小6女)
一倉	コロナ町	マイク(セールスマン)	イボンヌ(元X線技師)	ベット(犬1匹、猫2匹)
大森	一倉と同じ			
小淵	ジェネシーオ町	ジェリー(農業)	リンダ(セールスウーマン)	ジェイ(高1男)、ジョン(中1男)、リンジー(小2女)
森田	ガルバ町	ビル(教育長)	リンダ(社会事業家)	マーガン(中2女)、ジェニファー(小6女)

森田 ビルさんは日本車を持っていて、「日本車が大好き。近所でも評判さ」とほめてくれました。近所の人たちと野外パーティーをしました。最後は、大人と子供が一緒に水遊びをしました。私もびっくりしたのには驚きました。私もびっくりしてしまいました。野本 リックさん一家と、日本語と英語の違いを語り合ったのが思い出に残っています。氏名の前後の違いや、日本語の種類など……。リックさんは、日本語は縦に書くものだと思うけれど、横書きにしたら不思議がっていました。

小淵 アメリカ人は自分に正直で、正しいと思っていることに信念を持っています。そして、何事にも積極的です。こういったことは今の自分に不足しているので、今後

川端 向こうの人のあいさつは明るく、相手に好印象を与えてくれます。私も学校の中でそういうあいさつができるようにしたいです。それに、高校生になったら交換留学生に応募したいと思っていますので、そのとき、今回

さん一家が前祝いをしてくれました。それも、近所の人をたくさん呼んだり、とても盛大にしてくれました。こんな感激した誕生日は初めてでした。小淵 リンジーに浴衣をあげたんですが、それはもう大喜びで、遠くにいるおじいちゃんとおばあちゃんをわざわざ呼び、浴衣姿を見せていました。それに、何か日本料理を紹介しようと思ったら寿司をつくったんですが、みんな「とてもおいしい」と喜んで食べてくれ、とてもうれしかったです。一倉 私は向こうの子供たちに、折り紙でツルやカエルなどの作り方を教えてあげました。アメリカ人は不器用で細かいところがうまくできず、「折り紙の学校に通っているのか」と尊敬されちゃいました。

小池 結婚式を見せてもらったり、日本食の試食会を開いたり、楽しいことばかりでした。向こうではたくさん友達ができ、私が日本

見習っていききたいと思っています。森田 向こうの生徒のように、積極的に物事に取り組みたいです。また、自分のアピールの仕方が参考になったので、これからの自分に生かしていきたいと思います。それに、家族同士の思いやりがすばしかったので、私も家族思いになれるようにしたいです。一倉 アメリカ人は心が広くゆつたりとしていて、なおかつ豊かです。私もこういった心を身につけたいです。ホストファミリーとは、これからもずっと交流を続けていきたいので、英語をもっと勉強したいと思っています。大森 今回のホームステイでは、アメリカ人の積極性とあたたかさ

村民の声は大切な栄養素

人間が健康に成長するためには、栄養のバランスが大切ですが、行政にも同じことが言えます。行政にとって大切な栄養素のひとつに、そこに住む人びとの「声」があります。行政は、みなさんの声をいっぱい食べて成長していきます。



みなさんの声をお待ちしています。行政や村づくりに対する意見、提案、質問など、どんなことでも結構ですので気軽にお寄せください。宛て先は次のとおりです。

切手 370-35
 榑東村大字山子田 一、二五八番地
 榑東村役場
 企画広報課
 「広報」係

村長随想



渋川・北群馬管内の火災は有線で放送して

渋川・北群馬管内で火災が発生した場合の周知についてお願いがあります。この管内には知人や親せきが多くありますので、村に連絡が入りましたら有線等で放送してください。

(長岡のSさんより)

防災無線で放送

村では現在、防災行政無線の設置を進めており、本年度、七区と九区、および、十二から十九区までの全世帯に戸別受信機が取り付けられます(残りは平成三年度)。そして、来年の四月からは、防災行政無線の放送業務が本格的に開始されます。ご指摘の件につきましては、この防災行政無線で放送したいと考えています。なお、それまでの間は、現行の有線で放送していきたいと思っています。

新住民を暖かく受け入れてほしい

私は一年ほど前に転入してきた者ですが、村や村民に対し、いくつか要望がありますので、よろしく願います。

①街灯の増設 榑東村は街灯が少ないせいか暗い場所が多く、学生や通勤者にとって不便だと思いますので、もっと数を増やしてください。

②信号機の設置 村内には、交通量が多いにもかかわらず信号機の付いてない交差点があります。危険ですので至急付けてほしいと思います。

③勤労者にも手厚い予算を 村の予算は、私たちが納めた税金でまかなわれていると思いますが、榑東村の場合、農業に力を入れ過ぎていると思います。私たちのような勤労者のためにも、もっと予算をさいてほしいと思います。

④榑東村の住民は、新住民に対し、プライバシーに関する配慮が、なかなか受け入れられないところがあります。もっと、同じ村民としてお付き合いをしてほしいと思います。(一村民より)

仲間としてお付き合いを

①についてお答えします。この要望は防犯灯のことかと思いますが、防犯灯については毎年十カ所ずつ新設しています。設置場所については、各区の区長さんより要望箇所をあげていただき、その中から優先順位を決めています。

防犯灯は現在、村内に五百カ所ほど設置されていますが、これらの維持管理費や新設費を合わせると膨大な金額にのぼることや、予算のからみから急激に増やせないのが現状です。

②の件ですが、信号機を設置するのは県の公安委員会であり、設置箇所については、交互交通

量が一定の基準以上でなければなりません。しかしながら村では、危険箇所については早急に設置していただけるよう毎年要望しており、今後も強く働きかけていきたいと思っています。次に③ですが、村の仕事は、産業の振興や福祉、教育など、実に広い分野にわたっており、予算配分については、各分野のバランスを考え、きめ細かい配慮がされています。ですから、農政分野だけが突出しているということはなく、勤労者にも、形としては見えにくいものの、いろいろな分野を通して配慮がされていますので、ご理解をいただきたいと思います。

最後に④のことですが、これが事実であるなら誠に残念なことだと思っています。転入された以上みな同じ「榑東村民」となるわけですから、相手を尊重するとともに仲間意識を持ってお付き合いをしていただきたいと思います。

パートナー探し

毎日一生懸命がんばっているのに、良縁に恵まれないうと嘆きの「あなた」、ひたすら前に進むばかりでなく、一度、ちょっとだけ立ち止って後ろを振りかえってみてください。あなたのそばに思いがけない良縁が寄り添っているのに、あなたは気付かず居るのかもしれないよ。良縁を得るためのあなたの好感度チェックをしてみましょう。

①あなたは時々、大勢人の集まる場所に出かけていますか？ 集会や行事への参加、行楽地や繁華街へ出かけること、何でも結構です。そこにチャンスが待っているかもしれません。

②あなたは見知らぬ女性に、さり気なく声かけられますか？ 女性と隣合わせたら、何気なく天気の話でもしてみてください。「きょうは暑いね、風が強いですね。この分だと花はすぐ散ってしまいますね」——相手が返事をしてくれたら、少しづつほかの話もできるでしょう。

③メンツやブライドに必要以上にこだわっていませんか？ ひとつ得られたチャンスは有効に生かしてトライしてみてください。不幸にして相手から断わられたとしたら、それは「縁が

なかった」にすぎないのです。あなたの価値が傷つけられたことにはなりません。堂々と次のトライを目ざしてください。くだりは自分に対するブレーキになります。

④相手に対する希望や要求にこだわっていませんか？ 誰でも、結婚を考えると相手に対するいろいろな夢や期待を持つものです。背が高く、美人で、優しく、従順で……なかなか思いどおりの人というのはいません。背が低くて太目でも健康ならば、少し我が強そうでも快活で行動的ならば、思っていた以上の伴侶になるかもしれません。馬には乗ってみたい、人には添ってみたい、言葉もあるのです。

⑤世の中の話題やニュースに関心を持っていますか？ 縁あってデートとなったとき、あなたはどんな話題を持ち出せますか。逆に、相手の話題についていけますか。難しい話でなく、スポーツや芸能の話題、ニュースなど、世の中の動きにあなた

あなたもグレードアップ



結婚相談員
 石坂久子さん(16区 主婦)

のアンテナを合わせ、魅力ある会話のための準備をしてください。⑥世の中の動きに立ち遅れないような経験を積んでいますか？ 今や日本は世界一の経済力を誇り、女性もしだいに優雅な生き方を身につけてきています。デートのときの食事は、ラーメン屋やデパートの食堂ではなく、こぎれいなレストランが普通になってきました。あなたは、女性と差し向かいで「両刀使い」をそつなくやってのけられますか。自分自身のグレードアップのためにも、たまにはレストランのドアを押してください。

⑦楽しむために思いっきりお金が使えますか？

世の中が豊かになり、人々の感覚も、昔のようにひたすら働き、ひたすら貯めるというだけでは満足しなくなりました。稼ぐときには稼ぎ、使うときには思いっきり使う時代です。デートのときには、彼女を十分楽しませるために思いっきりお金を

使ってください。楽しむというのは働くための充電です。勤勉一筋の時代は終わったのです。

⑧あなたは男性的ですか？

男らしいというのは、第一に思いやり、第二に決断力と行動力のあることです。デートで相手を待たせるのは決して男らしい行動ではありません。先にきて待つことも、一緒に歩くとき相手の歩調に合わせて歩くことも、思いやりの心があればこそ自然にできるものです。何か決めなければならぬときには、相手を尊重しながらあなたが結論を出してください。大事から小事に事細かにいたるまで、男らしくふるまうよう心がけを忘れずに。

基本的なグレードアップチェック、あなたはいかがでしたか？良縁はあなたの手の中にあるのです。まず、あなた自身のグレードを一ランクアップして、それから、積極的にチャンスを求めて行動をおこしましょう。どこへも出かけて行かず、ただ神棚に手を合わせて願いごとを呪文のように唱えるだけでは、一歩も前進しないのです。

シリーズ5

「高齢化社会への対応」もそのひとつです。お年寄りが不安なく、健康で生きがいを感じながら暮らせる社会を築かなければなりません。村では社会福祉協議会を法人化させ、福祉サービスや老人センターなどの早期建設に向け、現在調査を進めているところがあります。

(道)

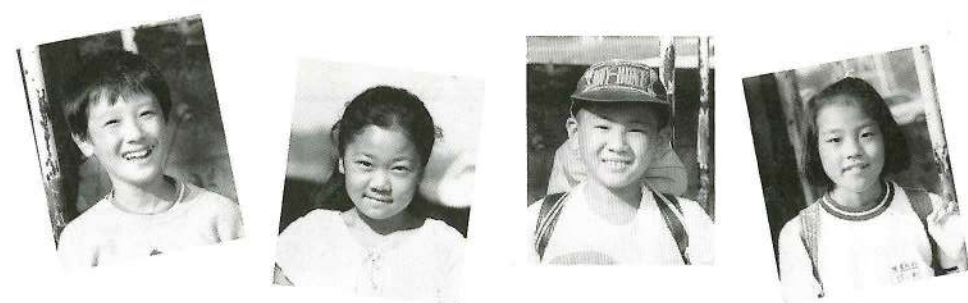
ご協力を
10月21日と24日に
全国道路交通情勢調査

建設省と群馬県では、みなさんが日常生活の中で自動車をどのように使っているかを調べるために、「道路交通情勢調査」を実施します。もし、みなさんのお宅に調査員がおじゃましましたら、調査にご協力くださいますようお願いいたします。

11月休日当番医

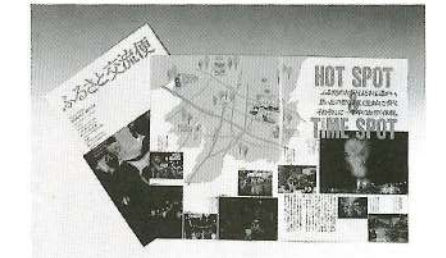
	内科	外科	耳鼻科	歯科
3日	高井医院 (下之町) ☎22-0076	神山医院 (坂下町) ☎22-2181	高野外科 (新町) ☎24-2454	小林歯科医院 (寄居町) ☎22-0773
4日	奈良医院 (東町) ☎25-1155	船曳医院 (子持村) ☎53-2530	北条外科 (吉岡村) ☎54-6870	佐藤医院 (吉岡村) ☎54-2756
11日	北毛病院 (有馬) ☎24-1234	阿部医院 (子持村) ☎25-0758	慶生医院 (辰巳町) ☎22-0210	森医 (石原) ☎23-8733
18日	コオノ医院 (坂下町) ☎22-0171	原沢医院 (伊香保) ☎72-2503	関口病院 (辰巳町) ☎22-2378	川島医院 (長塚町) ☎22-2421
23日	石北医院 (大崎) ☎22-1378	福島医院 (赤城村) ☎56-3156	桜井病院 (東町) ☎22-2360	小久保歯科医院 (石原) ☎23-3003
25日	神山医院 (坂下町) ☎22-2181	平石医院 (石原) ☎22-2233	齊藤外科 (金井) ☎22-1678	小松医院 (辰巳町) ☎22-0961

※耳鼻科は診療時間が正午までです。



じゅう連山で、多くの人びとを進んで助け、だれからも愛され、山に生きた世界でもめずらしいガイド犬「平治」の物語。

送ります
ふるさとの便りを
知人や親せきに
ふるさと交流便第3号を発行



ふるさと創生事業の一環として、昨年の10月に創刊された「ふるさと交流便」。先月には第3号を発行し、みなさんの家庭にもお届けしましたが、ご覧になっていただけましたでしょうか。このふるさと交流便は、村出身者に

自衛官募集中!!
くわしくは役場・総務課まで



ご利用を

教育アニメ(16ミリ)を貸し出し
『三ねん寝太郎』
『山に輝くガイド犬平治号』



このアニメ映画は、13ページのカメラリポートのところで紹介した通り、12区出身の大谷恒清さんが寄贈してくださったものです。村では、この映画を青少年教育に役立てていただこうと、広く村民に貸し出すことにしました。対象は各区の子供会や各種青少年団体で、費用は無料です。この映画は16ミリフィルムですが、映写機とセットでお貸しします。希望される団体は教育委員会社会教育課(☎54-2573)までお申し込みください。

物語のあらすじは
『三ねん寝太郎』——年がら年じゅう寝てばかりいた与平(寝太郎)は、ある日、村を日照りから救おうと、湖から水を引くことを決心。はじめは周囲の人に相手にされませんでした。が、与平の姿に村びとたちも心打たれ、最後には手伝うように。その秋、村じゅうが大豊作になったそう。

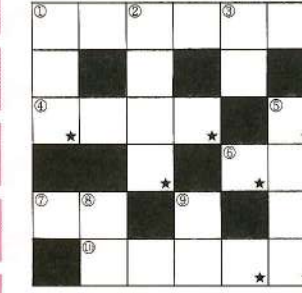
『山に輝くガイド犬平治号』——九州のく

広報クイズ

今月もがんばってください。
家族みんなで解いてね。応募方法は回答用紙に書いてあります。十月三十一日までに応募してください。正解者の中から抽選で三十人に記念品をお贈りします。

★たてのカギ★

- ①本村はダルマの産地。ダルマはこらでもすぐおきるの
- ②ぶた肉を塩づけにしていぶした食べ物。よく卵と一緒に料理されます。
- ③エビで何を釣る?
- ④ギョーザの中身などに使われる旬の強い野菜。



(ヒント:花をつくります)

- ⑧パレーボールでセッターがあげるの?
- ⑨よく似ていることを何ふたつという?
- ★よこのカギ★
- ①デパートなどにあつて、垂直に昇り降りする乗車用具
- ④お金を預けたり、借りたりするところ。
- ⑥フライデーは?曜日。
- ⑦幸福や平和をイメージするときに使われる鳥といったら?
- ⑩わが国の発電で多いのは、火力と原子力と何?

前回の答えと当選者

前月号のクイズの回答は、百十三通寄せられ、百十二通が正解でした。抽選で次の三十名の方に記念品を贈りました(カッコ内は年齢、敬称略)。
1区 住吉健史(6) 2区 青木将信(13) 4区 高田清美(12) 岩田菜美子(11) 5区 小林哲也(12) 7区 福島節子(38) 田村勉(27) 松岡美鈴(11) 石橋あさ子(46) 南田加(11) 植原美穂(9) 9区 中村奈央(3) 小山瑠美(11) 岩田ゆ



ブドウカギ

- ①ウ★
- ②ド★
- ③カ
- ④イ
- ⑤ラ
- ⑥イ
- ⑦ラ
- ⑧コ
- ⑨バ
- ⑩ン

あなたのこよみ

ダイヤルメモ	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5
役場 54-2211	月	土	土	金	木	水	火	月	土	金	木	水	火	月	月
教育委員会 54-2765	健康相談(対象:広く一般)	村民伝大会	着付教室	唱歌教室	三種混合予防接種(整理)	母乳学級(対象:出産予定日平3年1月14月)4回目	高齢者教室	※天皇陛下の即位礼正殿の儀のため、村のすべての行政機関が休みとなります。	県民体育大会	着付教室	農地相談	料理教室	母乳学級(対象:出産予定日平3年1月14月)3回目	作庭入門	健康相談(対象:広く一般)
農研研修会 54-2573	PM 1:30 ~ 2:30	AM 8:30 集合	PM 7:00 ~	AM 9:00 ~ 11:30	AM 9:30 ~ 11:30	AM 9:30 ~ 11:30	PM 1:30 ~ 2:30	PM 1:30 ~ 2:30	PM 2:00 ~ 4:00	AM 9:30 ~ 11:30	AM 9:30 ~ 11:30	AM 9:30 ~ 11:30	AM 9:00 ~ 11:30	AM 9:00 ~ 11:30	PM 1:30 ~ 2:30
商工福祉センター 54-2211	商工福祉	北小見着点	研修館	研修館	研修館	研修館	研修館	研修館	前橋市外	研修館	研修館	研修館	研修館	研修館	商工福祉
商工会 54-2488	保健	教育	教育	保健	保健	保健	保健	保健	教育	教育	農業	保健	保健	教育	教育
ふるさと公園	生1区			生20区	生1区	生20区	生1区	生20区			生20区	生1区	生20区	生1区	生20区

わたしの暦

4	3	2	11/1	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	10/20	日
県民体育大会	村づくり産業祭	文化の日	村文化祭	母乳学級(対象:出産予定日平3年1月14月)2回目	高年齢者教室	母乳学級(対象:出産予定日平3年1月14月)1回目	村づくり産業祭	村づくり産業祭	村づくり産業祭	村づくり産業祭	村づくり産業祭	村づくり産業祭	村づくり産業祭	村づくり産業祭	村づくり産業祭	日曜
PM 1:30 ~	PM 6:30 ~	PM 6:30 ~	PM 6:30 ~	PM 6:30 ~	PM 6:30 ~	PM 6:30 ~	PM 6:30 ~	PM 6:30 ~	PM 6:30 ~	PM 6:30 ~	PM 6:30 ~	PM 6:30 ~	PM 6:30 ~	PM 6:30 ~	PM 6:30 ~	
前橋市外	前橋市外	前橋市外	前橋市外	前橋市外	前橋市外	前橋市外	前橋市外	前橋市外	前橋市外	前橋市外	前橋市外	前橋市外	前橋市外	前橋市外	前橋市外	行事内容
教育	教育	教育	教育	教育	教育	教育	教育	教育	教育	教育	教育	教育	教育	教育	教育	時間
																場所
																問い合わせ
																ゴミ

おふくろの味を大切に！



近年、そのまま食べられる調理済み食品や、いろいろな種類のインスタント食品の消費がとて伸びています。また、野菜やいも、魚などもほとんど捨てるところがない状態で手に入ることができるようになりました。それによって、食生活が省かれて大変便利になってきました。

味気ないふくろの味

しかし、そんな中で、「昔の子供は、おふくろの味で育ったけれど、いまの子どもは、おふくろの味で育っていない」といふことが言われるようになり、また、なんのことだと思いませんか。これは、お菓子もキャンディーも袋入り

味好みは
幼少年期に完成

おふくろの味の料理は、「煮物」や「煮つけ」といったものが多いので、食塩のとり過ぎにつながるという理由から敬遠される向きもありま

スローガン



物も、こんぶや煮干しなどを利用すればうす味でもおいしいものが作れます。

味の好みは幼少年期につくられますが、それは一生続くといわれています。愛情を込めてつくったお母さんの手づくり料理は、子供のころも豊かに育てます。

わが家の「おふくろの味」を子供たちに伝えましょう。

食生活の見直しを

十月は、食生活改善普及月間です。群馬県では、健康でいきいきと長生きするため「いきいき長生き食生活運動」を進めています。

編集室

今月号では「高齢化社会を考える」を特集しました。わずかに二十年前に、四人に一人が高齢者という時代がくるわけですが、この特集を組んでいるうちに、何かと大変な時代がくるんだなという気がしました。この中で触れませんでした。たが、二〇二五年には、寝たきり老人は現在の二・九倍、痴呆性老人は三・四倍、四十代の主婦が在宅の寝たきりや痴呆性老人を介護する割合は、現在の十六人に一人から二・六に一人になると推測されています。国や県では高齢社会への対応は「在宅福祉」が基本。「自分のことは自分で」「家族のことは家族で」の対応が求められる時代がやってきます。みなさんも自分自身の対応、いまからはじめてください。

おめでた おくやみ

- お誕生おめでとうございます
- 13区 清水 篤志ちゃん (裕さん二男) 7月20日生
- 12区 清水 真貴子ちゃん (政行さん長女) 7月30日生
- 13区 高田 勇太朗ちゃん (勇二さん長男) 7月30日生
- 7区 金井 咲樹ちゃん (三喜男さん二女) 8月2日生
- 9区 保坂 優裕ちゃん (弘さん長男) 8月3日生
- 10区 羽鳥 正浩ちゃん (勝彦さん三男) 8月3日生
- 7区 後藤 駿ちゃん (一男さん長男) 8月6日生
- 7区 星野 勇希ちゃん (敦さん長男) 8月8日生
- 9区 渡部 慎也ちゃん (隆さん長男) 8月8日生
- 6区 山口 麻美子ちゃん (明男さん長女) 8月17日生



8区 安田真菜ちゃん (一範・久美子さんの長女 1歳4ヵ月) 「お気に入りのぬいぐるみで遊ぶのが大好き！健康ですくすくと育ってほしいですね」

係では、わが家のアイドルを募集しています。対象は生後6ヵ月から1歳半までです。写真のうらに赤ちゃんとお母さんの名前、親の願いを書いて、企画広報課(住所は表紙に出ています)まで送ってください。なお、写真がない場合は、撮影にうかがいますので、遠慮なくお申し出ください。☎54-2211



おわびと訂正

先月号の10ページで紹介した「がんばった人にマル」の中で、小学生の高橋正年くん(萩原周くん)の顔写真が、誤って入れ替わっていました。深くおわびし、次のとおり訂正させていただきます。

広報しんとうクイズ解答用紙

この用紙に答えを書き、区、氏名、年齢、世帯主名を記入して北小、南小、榛中、農民研修館に置いてある箱に入れるか、役場企画広報課までお送りください。正解者の中から抽選で30人に記念品をお贈りします。

しめ切りは10月31日です。

区		氏名	
年齢		世帯主名	
①	②	③	
④			⑤
		⑥	
⑦	⑧	⑨	
	⑩		

(ヒント：花でつくりま)

(★をつなげてひとつの言葉にしてネ)

意見・通信欄 村政に対するご意見、要望、質問、提案などがありましたら、どんなことでも結構です。裏面を利用してお寄せください。